

平成 30 年 1 月 30 日

各位

会社名 JFE コンテナ株式会社  
代表者 代表取締役社長 小野 定男  
(コード番号：5907 東証)  
問合せ先 企画部長 村上 伸二  
(TEL. 03-5281-8514)

## 平成 30 年 3 月期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、平成 29 年 4 月 26 日に公表いたしました平成 30 年 3 月期（平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日）の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

### 記

#### 1.平成 30 年 3 月期通期業績予想の修正（平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日）

##### （1）業績予想修正の内容

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1 株 当 たり 当 期 純 利 益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	31,100	2,230	2,300	1,540	537.73
今回修正予想 (B)	30,600	2,500	2,600	1,790	625.06
増減額 (B-A)	△500	270	300	250	—
増減率 (%)	△1.6	12.1	13.0	16.2	—
(ご参考) 前期実績 (平成 29 年 3 月期)	27,447	2,892	2,966	1,888	659.35

(注) 当社は平成 29 年 10 月 1 日付で普通株式 10 株を 1 株に株式併合を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1 株当たり当期純利益を算定しています。

##### （2）業績予想修正の理由

当初の想定に対し中国でのドラム缶販売量が、環境規制の強化や冬季の天然ガス供給制限による需要家の操業停止及び生産減の影響で落ち込む一方、国内のドラム缶出荷量は主要需要分野の化学・石油業界の活況を背景として前年を上回る水準で堅調に推移しており、高付加価値缶の拡大や品種構成改善の進展等、全体として従来予想に対し増益が見込まれるため、通期業績予想を修正いたします。

※上記の予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以上